



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名 三井松島産業株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 1518 URL <http://www.mitsui-matsushima.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 串間 新一郎
 問合せ先責任者(役職名) 常務執行役員 経理部長 (氏名) 高田 義雄 (TEL) 092 (771) 2171
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (2013年3月期第1四半期決算説明資料)
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	22,111	△4.7	786	△39.2	926	△36.7	574	△46.9
24年3月期第1四半期	23,203	4.0	1,293	201.0	1,462	343.7	1,081	△9.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,913百万円(11.4%) 24年3月期第1四半期 1,717百万円(6.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	4.14	—
24年3月期第1四半期	7.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	48,461	28,212	58.2
24年3月期	46,178	26,853	58.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 28,212百万円 24年3月期 26,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	4.00	4.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 25年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当 4円00銭
記念配当 1円00銭

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,000	△12.5	1,100	△61.7	1,100	△61.7	800	△76.4	5.77
通期	86,000	△12.3	3,000	△52.3	3,000	△54.4	2,000	△59.0	14.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 () 、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期より減価償却の方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。
 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に該当する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	138,677,572株	24年3月期	138,677,572株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	27,626株	24年3月期	27,568株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	138,649,961株	24年3月期1Q	138,650,305株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額
売上高	①燃料(石炭販売)	20,251	19,525	△ 726
	②燃料(石炭生産)	3,901	3,901	△ 0
	③建機材	745	495	△ 249
	④不動産	125	148	22
	⑤リサイクル・合金鉄	169	140	△ 29
	⑥その他	661	565	△ 95
	調整額	△ 2,652	△ 2,665	△ 12
合計		23,203	22,111	△ 1,091
営業利益	①燃料(石炭販売)	31	28	△ 2
	②燃料(石炭生産)	1,472	954	△ 518
	③建機材	△ 79	△ 72	6
	④不動産	9	12	2
	⑤リサイクル・合金鉄	△ 121	△ 107	14
	⑥その他	△ 23	△ 28	△ 4
	調整額	4	△ 1	△ 5
合計		1,293	786	△ 507
営業外収益		222	175	△ 47
営業外費用		53	35	△ 17
経常利益		1,462	926	△ 536
特別利益		159	10	△ 148
特別損失		14	24	9
税金等調整前四半期純利益		1,607	912	△ 694
法人税等合計		525	338	△ 187
四半期純利益		1,081	574	△ 507

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、燃料(石炭販売)事業において石炭販売数量が減少したことなどにより、売上高は22,111百万円と前年同期比1,091百万円(4.7%)の減収となりました。営業利益は、燃料(石炭生産)事業においてリデル炭鉱の操業コストが増加したことにより、786百万円と前年同期比507百万円(39.2%)の減益となりました。

また、経常利益は926百万円と前年同期比536百万円(36.7%)の減益となり、当四半期純利益は税金費用338百万円を差し引いた結果、574百万円と前年同期比507百万円(46.9%)の減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、売上高については、セグメント間取引消去前の金額によっております。

①燃料(石炭販売)事業

売上高は、石炭販売数量が減少したことなどにより19,525百万円と前年同期比726百万円(3.6%)の減収となり、営業利益は28百万円と前年同期比2百万円(7.1%)の減益となりました。

②燃料(石炭生産)事業

売上高は、3,901百万円と前年同期並みとなりましたが、リデル炭鉱において計画しておりました重機及び選炭工場のメンテナンスの実施等により操業コストが増加し、営業利益は954百万円と前年同期比518百万円(35.2%)の減益となりました。

③建機材事業

売上高は、商材売買から手数料販売へ変更してきたことなどの影響もあり495百万円と前年同期比249百万円(33.5%)の減収となり、72百万円の営業損失(前年同期は79百万円の営業損失)となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より、永田エンジニアリング(株)を平成24年5月15日付で全株式取得し子会社化したため、連結の範囲に含めております。

④不動産事業

売上高（賃貸収入）は、148百万円と前年同期比22百万円（18.1%）の増収となり、営業利益は12百万円と前年同期比2百万円（22.3%）の増益となりました。

⑤リサイクル・合金鉄事業

売上高は、合金鉄の生産が低迷したこと並びに円高やニッケル市況価格の下落により140百万円と前年同期比29百万円（17.3%）の減収となり、107百万円の営業損失（前年同期は121百万円の営業損失）となりました。

⑥その他（派遣研修事業、スーパーマーケット事業及び港湾事業等）

売上高は、565百万円と前年同期比95百万円（14.5%）の減収となり、28百万円の営業損失（前年同期は23百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(単位：百万円)

		前連結会計年度	当第1四半期 連結会計期間	増減額
資産	流動資産	17,817	19,357	1,540
	（内、現金及び預金）	(11,387)	(12,984)	(1,596)
	固定資産	28,355	29,099	744
	繰延資産	5	3	△ 2
合計		46,178	48,461	2,282
負債	流動負債	8,384	9,641	1,257
	固定負債	10,940	10,607	△ 333
	合計	19,325	20,249	923
（内、有利子負債(社債含む)）		(10,583)	(10,389)	(△ 194)
純資産合計		26,853	28,212	1,358
負債・純資産合計		46,178	48,461	2,282

①資産

資産合計は48,461百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,282百万円(4.9%)の増加となりました。主な要因は、現金及び預金の増加などによる流動資産の増加1,540百万円(8.6%)、並びに設備投資に伴う有形固定資産の増加などによる固定資産の増加744百万円(2.6%)によるものであります。

②負債

負債合計は20,249百万円となり、前連結会計年度末に比べ923百万円(4.8%)の増加となりました。主な要因は、長期借入金の減少などによる固定負債の減少333百万円(3.0%)があったものの、買掛金及びその他の流動負債の増加などによる流動負債の増加1,257百万円(15.0%)によるものであります。

③純資産

純資産合計は28,212百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,358百万円(5.1%)の増加となりました。主な要因は、為替換算調整勘定の増加などによるその他の包括利益累計額の増加1,339百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月2日に公表しました業績予想数値に変更はございません。業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,387	12,984
受取手形及び売掛金	4,332	4,071
有価証券	14	14
商品及び製品	566	742
仕掛品	86	229
原材料及び貯蔵品	110	62
その他	1,318	1,252
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	17,817	19,357
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	9,086	9,767
土地	13,229	13,245
その他（純額）	2,443	2,498
有形固定資産合計	24,759	25,510
無形固定資産		
投資その他の資産	1,529	1,610
投資有価証券	1,882	1,799
その他	427	423
貸倒引当金	△243	△243
投資その他の資産合計	2,066	1,979
固定資産合計	28,355	29,099
繰延資産	5	3
資産合計	46,178	48,461
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,710	2,160
短期借入金	3,055	3,347
未払法人税等	1,616	1,657
賞与引当金	39	54
その他	1,963	2,422
流動負債合計	8,384	9,641
固定負債		
社債	50	25
長期借入金	7,218	6,806
退職給付引当金	346	306
資産除去債務	591	650
その他	2,734	2,817
固定負債合計	10,940	10,607
負債合計	19,325	20,249

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,571	8,571
資本剰余金	6,219	6,219
利益剰余金	13,430	13,449
自己株式	△4	△4
株主資本合計	28,217	28,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18	△117
繰延ヘッジ損益	12	35
土地再評価差額金	92	91
為替換算調整勘定	△1,488	△34
その他の包括利益累計額合計	△1,364	△24
純資産合計	26,853	28,212
負債純資産合計	46,178	48,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	23,203	22,111
売上原価	21,186	20,628
売上総利益	2,016	1,482
販売費及び一般管理費		
人件費	353	335
福利厚生費	57	56
減価償却費	23	30
業務委託費	42	30
その他	245	244
販売費及び一般管理費合計	723	696
営業利益	1,293	786
営業外収益		
受取利息	30	93
受取配当金	15	16
為替差益	157	42
その他	19	21
営業外収益合計	222	175
営業外費用		
支払利息	47	26
その他	5	8
営業外費用合計	53	35
経常利益	1,462	926
特別利益		
固定資産売却益	3	—
投資有価証券売却益	—	10
補助金収入	156	—
特別利益合計	159	10
特別損失		
特別退職金	14	24
特別損失合計	14	24
税金等調整前四半期純利益	1,607	912
法人税、住民税及び事業税	440	266
法人税等調整額	85	72
法人税等合計	525	338
少数株主損益調整前四半期純利益	1,081	574
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,081	574

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,081	574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27	△136
繰延ヘッジ損益	90	23
土地再評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	572	1,453
その他の包括利益合計	635	1,339
四半期包括利益	1,717	1,913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,717	1,913
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。